

1979 (毎月1回)
(発行)

1月号

(村の面積)

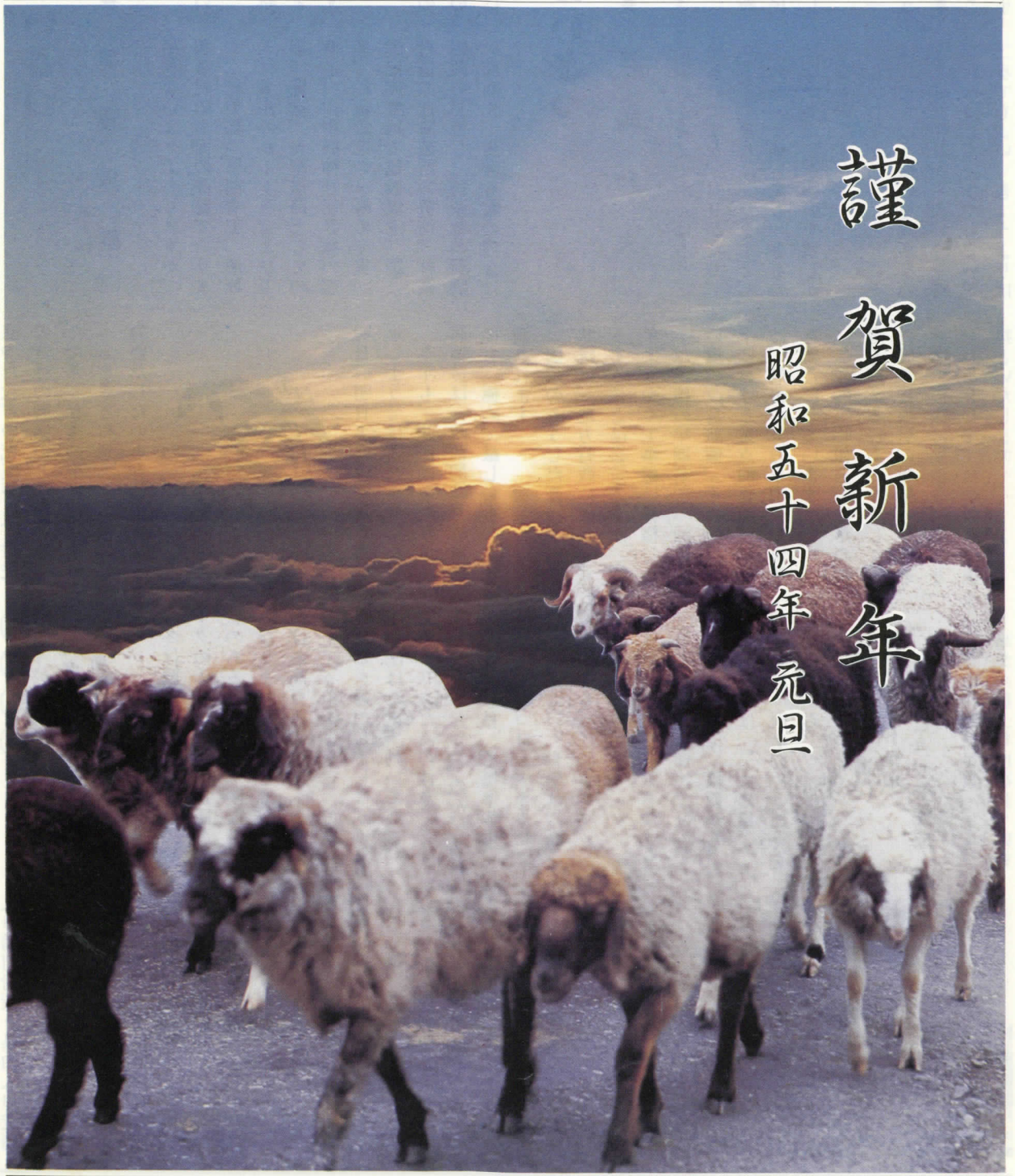
332.60km²

発行所 福井県大野郡和泉村



(昭和53年12月1日現在)

村の人口	
総人口	1,777人
男	908人
女	869人
出生	2人
死亡	0人
転入	4人
転出	11人
世帯数	535世帯



謹

賀

新

年

昭和五十四年元旦

年頭のいあいさつ

村長 加藤 良 雄

村民の皆様
明けましておめでとうござい
ます。

一人一人の皆様が健康で新
しい年を迎えられましたこと
を心からお祝い申し上げます
新しい年には、たまたま、
私鉄運賃、米、麦、タバコ、
国鉄運賃、郵便料、石油等の
値上げが予想され、私たちの
日常生活に及ぼす心配の種は

尽きないようであります、

和泉村の当面の課題でありま
す、越美線の早期着工、油坂

トンネルのルート決定及び工
事の促進、奥産道路としての
県道白山中居神社朝日線の整
備、鉱業政策の一層の充実、
国民休養地の建設促進、国県

村道の危険箇所解消、林業
行政の見直し、特産物の奨励
と商品化、生涯教育の理念に

新年のごあいさつ

議長 三 嶋 利 夫

明けましておめでとうござ
います。

ここに、昭和五十四年の新
春第一日を迎えまして、村民
の皆さまのご感想は如何でし
ようか。

昔から伝えられる言葉に「一
年の計は元旦にあり」という
のがあります。私達は、毎年
新春を迎えるたびに、今年こ
そは、今年こそはと新しい生

立った教育の充実等に、村民
の皆様の御協力と御理解をい
ただき、私達の生涯を託する
「ふるさと和泉」の前進に努
力いたしたいと存じます。



明日、明日よりは明後日と前
進しようではありませんか。

本年も、我が国を取り巻く
諸情勢は、政治的にも経済的
にも、極めて厳しいものと予
測されます。

国政のこうした憂慮すべき
状況は、地方行政に大きく波
及することは必定ですが、昨
年ようやく工事線に昇格した

「越美線の早期着工」、油坂
い道の改良整備、その他村政
上における重点的課題の解決
に、最善の努力をすべく決意
を新たにしています。

ここに、昭和五十四年の新
春を迎えるにあたりまして、
村民の皆様が、今年一年間を
健康で愉快に生活されること
をお祈りして、私の新年の挨拶
といたします。

健康便り

この冬を乗り切る 高血圧症の方への心構 (十二ヶ条)

冬は脳卒中による死亡のピ
ークの季節です。高血圧の症
状のある人には、危険な時期
となりました。そこで、次に
あげる高血圧症の方への心構
え十二ヶ条をよく守って快適
な毎日を過ごしましょう。

- ① 血圧はたえず動いている。
- ② 薬よりふだんの注意。
- ③ いつもここに、のんびり。
- ④ 「腹八分目」で標準体重。
- ⑤ 酒とタバコはホドホドに。
- ⑥ 「塩からい」食事は、命を縮ませる。
- ⑦ 寒さは大敵。
- ⑧ 風呂は、温度に気をつける。
- ⑨ 坂道、階段はゆっくりと。
- ⑩ 一日の健康は、快便から。
- ⑪ 夜ふかしは、三文の損。
- ⑫ 運動は、医者のご意見を聞いてから。

九頭竜スキー場に

村営センター

ヒュッテ完成

特定山村振興対策パイロッ
ト事業の第二年度事業で県外

人口誘引対策と県内人口定着
化を主とする目的で建設した
センターヒュッテが、この
ほど完成しました。

このヒュッテは、鉄骨二階
建、面積三二〇・六二平方メ
ートル、総事業費二八、一〇
七千円で建設されました。

一階
○ホール ○貸スキー ○管
理人室 ○乾燥室 ○更衣室
○便所

二階
○ロビー ○厨房室 ○和室
(二五・五畳)があります。
また、ホールとロビーには、
それぞれ暖房用の大型石油ス
トープが備えてあり利用され
る方も休憩施設として満足し
ていただけるものと思えます。



第91回定例議会

議案十四件を可決 一般会計二千九百余万を補正

第九十一回和泉村議会は、五十二万一千円の増額でその十二月二十日から三日間招集され、和泉村特別職の職員給与および旅費等に関する条例の一部改正を始め昭和五十三年度和泉村一般会計補正予算(第四次)など議案十四件をいずれも原案どおり可決しました。

▽議会費
報酬(給与改定分)
一、五六〇千円

▽総務費
繰出金(国保会計外)
三、九三五千円

▽商工費
公有財産購入費(国民休養地立木購入費)
九、一〇三千円

▽土木費
需用費(光熱水費外)
三、三五〇千円

▽教育費
工事請負費(大納幼稚園改築工事)
一、五二〇千円

◎和泉村一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について

◎和泉村診療所に勤務する医師の給与の特例に関する条例の一部改正について

◎和泉村農業共済条例の一部改正について

◎昭和五十三年度和泉村一般会計補正予算(第四次)

◎昭和五十三年度和泉村診療所事業特別会計補正予算(第二次)

◎教育委員会委員の任命について

今回の補正額は、二千九百

いて

和泉村上大納第二〇号一番地
谷口 新作

昭和6年1月6日生

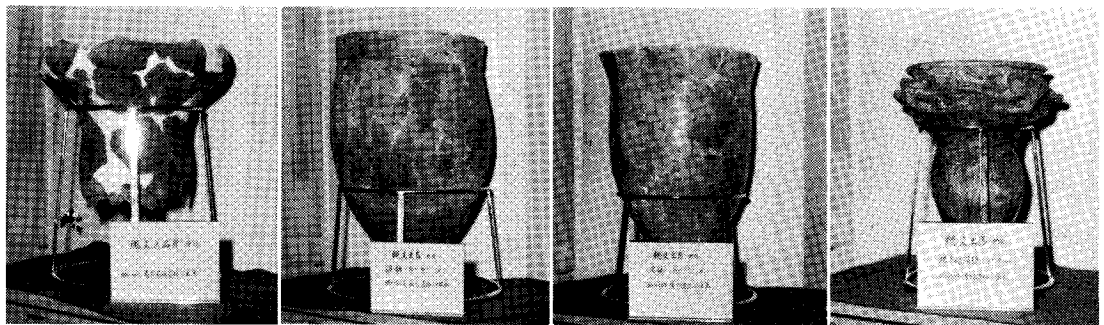
村指定有形文化財 新たに決まる

このたび和泉村教育委員会より村指定有形文化財として縄文式土器四点が指定されました。

そのうち三点は昭和五十年八月(後野遺跡)より発掘し復元されたもので、特にそのうちの把手付深鉢は学習研究社のグラフ等を通じ全国的にも紹介されている逸品で、その把手の複雑な装飾は現代人にも深い感銘を与えるものです。

もう一点は昭和四十六年(角野前坂遺跡)より出土したもので残念ながら下部の土器片が見つからず上部のみ復元したのですが、その優美な形は三千年以上前の縄文人の芸術的感覚を偲ばせるに充分なものがあります。

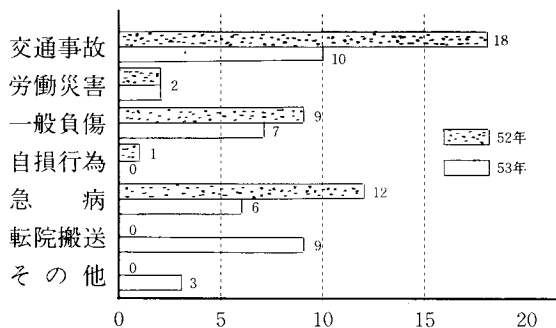
以上四点は今までに指定された五点と共にグリーンセンターに保管陳列されています。



昭和53年救急統計

和泉分遣所

昭和五十三年の和泉村内の



救急活動状況は、出動件数三十七件、搬送人員三十二名で前年にくらべて出動件数で五件、搬送人員で十二名の減少を示している。

事故別出動では、前年と同様、交通事故がトップで十件ついで、転院搬送の九件がつづいている。しかし交通事故については、昨年にくらべると八件も減少しており、県内の交通事故が急激に増加したにもかかわらず、村内では交通事故が非常に減少したことを示している。

今後さらに、みなさんの協力によって交通事故の減少を図りたいものです。

新しい委員決まる

和泉村明るい選挙推進協議会

過日行われた和泉村選挙管理委員会において、任期満了に伴い次の十名の方を新しい和泉村明るい選挙推進協議会委員に委嘱しました。

◎新しい委員

- 委員 加藤 義雄(朝日前坂)
- 〃 古川 啓二(後野)
- 〃 末永喜美代(川合)
- 〃 中内 智利(朝日)
- 〃 末永千栄子(朝日)
- 〃 坪 好江(板倉)
- 〃 林 敏雄(下山)
- 〃 丸山 義治(上大納)
- 〃 小曾川伸夫(上大納)
- 〃 永井 芳子(上大納)

また、後日開催された協議会において、次の方が会長及び副会長に選任されました。

- ◎会長 中内 智利(朝日)
- ◎副会長 末永喜美代(川合)
- 〃 小曾川伸夫(上大納)

明るい選挙推進協議会においては、県市町村明るい選挙推進協議会の活動にあわせて本村の地域特性を生かし、こ

れらの相互の連絡協調を保ちながら統一的な啓発活動を推進し、よって明るい選挙が行われることを目的として、次の事業を行います。

- 一、明るい選挙啓発のための資料等の作成配付
- 二、明るい選挙実現のための研修会等の開催
- 三、その他目的達成に必要な事業

二十歳のあなたと

国民年金

今年国民年金制度が施行されて、ちょうど二十年になります。

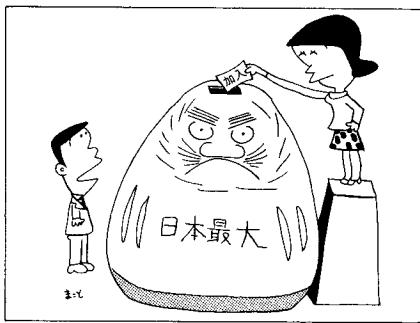
この制度には、すでに二千七百万人以上がこの制度から四百万人以上がこの制度から年金を受けている。わが国では一番大きい年金制度です。あなたも二十歳になると、成人として多くの権利と義務が生れますが、国民年金に

加入するのその一つです。

国民年金は、農林漁業、商業、サービス業などを自営する人とその家族、これらの職種で、従業員五人未満の経営体に雇われる人々とその家族のために、国が行っている年金制度です。

この制度に加入すれば、歳をとったり、障害者や母子世帯などになったときに、年金を受けて生活の安定をはかることができます。

老後はまだ先のことと考えがちですが、近ごろは日本人が世界一の長寿人となりましたので、老後の生活設計は今から考え、準備しておかなければなりません。



老齢年金の受給者は

現況届を出しましょう

社会保険庁は、一月下旬ごろまでに、国民年金の老齢年金、通算老齢年金を受けておられる皆さんに、直接、現況届の用紙をお送りします。これは皆さんが大切な年金を間違いなく受取るために、どうしても必要な書類です。

これに必要な事柄を記入し和泉村役場住民課で証明を受け、二月十五日までに必ず提出して下さい。

人のうぶき

▼赤ちゃん誕生

朝日 花木 幸子

英一 長女

▼婚姻

上大納 佐々木徳一
上大納 西村まゆみ

朝日 立蔵 由佳

富治男 長女



由佳ちゃん



幸子ちゃん